

開校140周年 保谷小学校

校長 高野 富

本校は、明治7年に、地域の人の願いに応え、当時寺子屋としてあった地域のお寺、宝晃院を借り、上保谷学校として開校しました。まだ保谷の地が熊谷県新座郡上保谷村上宿だった時代です。

学校としての校舎の落成は明治17年、明治政府による受益者負担の方針により、上保谷村の人々の多くの負担の上に、新校舎を落成しました。明治35年にまとめられた学校沿革史によると、盛大に校舎落成式典が催されたとあります。人々の喜びはいかほどのものであったことでしょうか。

その後、上保谷村は埼玉県新座郡保谷村となり、明治40年には東京府北多摩郡保谷村、東京都保谷町、保谷市、西東京市へと変わりました。その間、上保谷学校は、上保谷分教場、保谷尋常小学校、保谷尋常高等小学校、また保谷国民学校、保谷小学校と名を変えてきました。

校名は変わっても、140年の長きに渡り、学校はこの地にあり、保護者・地域に支えられ、教育の灯が消えることは一度もなかったのです。

平成26年11月19日、本校PTAは、文部科学大臣から平成26年度優良PTA文部科学大臣表彰を頂きました。これは、現在も本校が、校地美化ボランティアや児童の健全育成について積極的なご協力を頂いていることに併せて、明治の頃から「父兄会」として、戦後間もなくの学制改革からはPTAとして絶えることなく関わってきただったことに対するものと思えます。

本校を訪れる保護者や地域の方が、校内に飾られた周年記念の写真をご覧になつて、

「100周年のとき、私はここにいたのです。」「110周年のとき、私は風船を飛ばしたのです。」「目を輝かせて語るこ

とがよくあります。本校の歴史、140年間には多くの方の想いがこもっていることを感じるひとこまで。平成26年10月31日(金)、西東京市長をはじめとする多くのご来賓をお迎えし、本校の開校記念式典が厳かな中にも力強く実施されました。



式典会場に飾られた松の盆栽は、本校開校から間もなく、本校に入学・卒業された方の子孫様よりお借りしたものです。式典を迎える何カ月も前から、PTAや地域団体が、校地整備にボランティアで取り組んでくださいました。当日も多くの保護者の方がご来賓の皆様をお迎えくださいました。

会場に至る校舎内は、140年を祝う気持ちを込めた児童の数多くの作品で飾られました。140年の歴史と、今という時間が、一つになった瞬間でした。140年の歴史を背負って周年記念式典をやりとげた児童たちが大きく成長した瞬間でもありました。

この140周年を経験した児童のうち何人か、何十人かは、10年、20年と更に本校が歴史を重ねた後でここに戻り、きつと目を輝かせながら、「この140周年の時、私はここに座っていたのだ。」と語ってくれていることでしょう。

140年の歴史を力とし、これからも保谷小学校は、保護者・地域と連携し、児童の育成を図ってまいります。

開校30周年 住吉小学校

校長 屋宮 茂穂

本校は、保谷第一小学校、中原小学校、東小学校の過密解消のため、昭和59年4月1日に保谷市立住吉小学校として開校しました。当時の保谷市としては11番目の開校となっています。開校以前の状況ですが、子どもたちは踏切を渡ったり、幹線道路を渡って遠方の学校に通うなど、通学に大きな危険を伴っていました。そこで、住吉地区に小学校を建設してほしいという、地元の方々の熱い願いがあったようです。

30周年記念式典の前日に行われた記念児童集会では、地域の方々からこの熱い思いが全児童に伝えられました。お話しに集まる児童の姿を見るに、学校を大切にしたいというこの熱い思いはしっかりと伝わっているようでありました。

平成26年11月7日の式典当日は、ご来賓が約100人。今年度学校間交流を実施している、泉小学校の代表児童も参加して行われました。



30周年記念式典の様子

地域の方々への感謝の思いを持って参加した5・6年生は、式典中は終始立派な態度で、呼びかけや歌なども力強く、とても感動的な姿を見せてくれました。地域の思いに見事に応えた子どもたちにとって、きつと素晴らしい思い出となることと思えます。

「TIMTIM体験講座」 自分のところからだに 気づく体験講座のご案内

ピアカウンセリング講座とは、地域の方々の日常的な触れ合いや声かけによって、相互に支え合うことをいいます。このような自然な行為をより確かで安全なものにしていくために、関心のある市民の方に向けて講演会を行います。

今年度のテーマ「TIMTIM」は、T(体) I(わたし) M(音楽)を意味します。音楽を使って体を動かし、日頃の疲れを癒すとともに、身体の状態を通して自分と向き合う時間をつくりだすものです。適応指導教室でも児童・生徒の自己理解を促すために、授業に取り入れていきます。この機会にぜひ体験してみませんか。

【講師】佐藤良枝(適応指導教室TIMTIM指導員)
【日時】3月6日(金) 午前10時から
【場所】西原総合教育施設 第4会議室

【申込方法】往復はがき、またはファックス、Eメールで、住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を明記して送付してください。
【郵送】〒202-8555 西東京市中町1丁目5番1号 西東京市役所教育支援課 (FAX) 042(438)2023 (Eメール) k-sien@city.nishitokyo.lg.jp

◆教育支援課 042(438)4077

「切り絵と写真で見る西東京市」歴史とまちの風景」 巡回展を開催しました

東京文化財ウィーク2014の企画展として郷土資料室で開催した「切り絵と写真で見る西東京市」歴史とまちの風景」は、大好評を頂き、幕を閉じました。西東京市の風景や文化を切り取り、描きだした切り絵作家の小出寛さんの作品や、その作品に関連した市民ボランティアの方々が撮影した写真を、さらに多くの皆さんに鑑賞していただくために、昨年12月から1月にかけて、保谷庁舎1階ロビー、田無庁舎2階展示コーナーで巡回展を行いました。

来場された方々からは、精巧で生き生きとした切り絵や写真に感心したという声や、描かれた場所を訪ねてみたいという声などが聞かれました。庁舎で開催したことにより、



巡回展を楽しむ (田無庁舎2階展示コーナー)

成人式が行われました!

1月12日(祝)、保谷こもれびホールにおいて、平成27年西東京市成人式が行われました。当日は、晴天にも恵まれ、第1回555人、第2回665人、計1220人の新成人が出席されました。式典では田無第二中学校和太鼓部による盛大な演奏や、新成人の代表の挨拶などがありました。また、会場周辺では久しぶりの旧友との再会に会話も弾んでいる様子でした。今後は、大人になったことを自覚され、社会の一員として、責任ある行動をされることを期待したいと思います。



© シンエイ / 西東京市

◆社会教育課 042(438)4079

教育委員会報告

【第10回定例会・10月28日(承認)】
○西東京市教育委員会の職員の人事についての専決処分について
【協議事項】
○西東京市立の小学校及び中学校の学校給食における給食費の見直しについて
○報告事案 1件

【第11回定例会・11月29日】
○報告事案 4件
【第12回定例会・12月16日(可決)】
○西東京市公立学校職員に関する措置等について
○報告事案 4件

◆教育企画課 042(438)4070

◆中央図書館 042(465)0823

◆中央図書館 042(465)0823